



富山県SDGs宣言実施状況報告書



2025年 4月 7日

企業・団体名 株式会社アースクリーン 21

代表者名 原田 義夫

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和 6年4月1日（宣言日又は令和6年4月1日）～令和7年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	【目標】 再利用を推進し、エネルギー消費を最小限に抑える 【実施状況】 ・業務連絡の簡略化とサポートSNSの活用により、印刷物を昨年度よりも5%減少することが出来た。 ・総消費電力量については、外気に対する冷暖房の適切な利用を実施したところ2.4%増加し、使用するエリアの見直し等課題が見つかったため、次年度以降に対策を講じる。 ・軽油を使用した社用車において、新規車両を取り入れた部署においては燃費を達成することが出来た。（PTO使用時、エンジンから出力を取り出して行う作業もあるので目標の見直しを見当する。）
2	【目標】 働き方改革を推進し、社員の充実した生活を推進する 【実施状況】 ・令和6年度の1人当たりの月の残業時間は4時間56分であり、目標である5時間を下回ることが出来た。 ・業務関連資格の取得にあたり受験費用を会社より補助を出して、11人18種の資格を取得した。
3	【目標】 健康な心身を保ちながら働き続けられる環境を作る 【実施状況】 ・健康診断の受診率、及び再検査対象者の再受診率の100%を継続した。（継続目標） ・細かな事故のカウントや報告を促すことで、より高いレベルで安全運転に対する意識を高めることが出来て、チャレンジ123や109無事故無違反チャレンジを達成、優良安全運転事業所「金賞」を達成し、社外に対しても安全意識の高さを示すことが出来た。

※宣言日（ウェブサイト掲載日）から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。